

福島第一原子力発電所 1号機 原子炉注水量低減の進捗状況について(ステップ3)

2017年2月1日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

- 汚染水処理設備の余剰分を確保する一つ的手段として、原子炉注水量を低減
 - ▶ 1号機について、2016年12月から2017年1月にかけて段階的に注水量を低減し、原子炉の冷却状態に異常なく完了した。

＜ステップ1＞ 目標注水量 4.5m³/h ⇒ 4.0m³/h
操作実績 2016年12月14日 11:35～11:57

⇒ 原子炉圧力容器底部温度、格納容器内温度等のパラメータに、大きな指示上昇はなく、冷却状態に異常なし

＜ステップ2＞ 目標注水量 4.0m³/h ⇒ 3.5m³/h
操作実績 2017年1月5日 10:40～10:45

⇒ 原子炉圧力容器底部温度、格納容器内温度等のパラメータに、大きな指示上昇はなく、冷却状態に異常なし

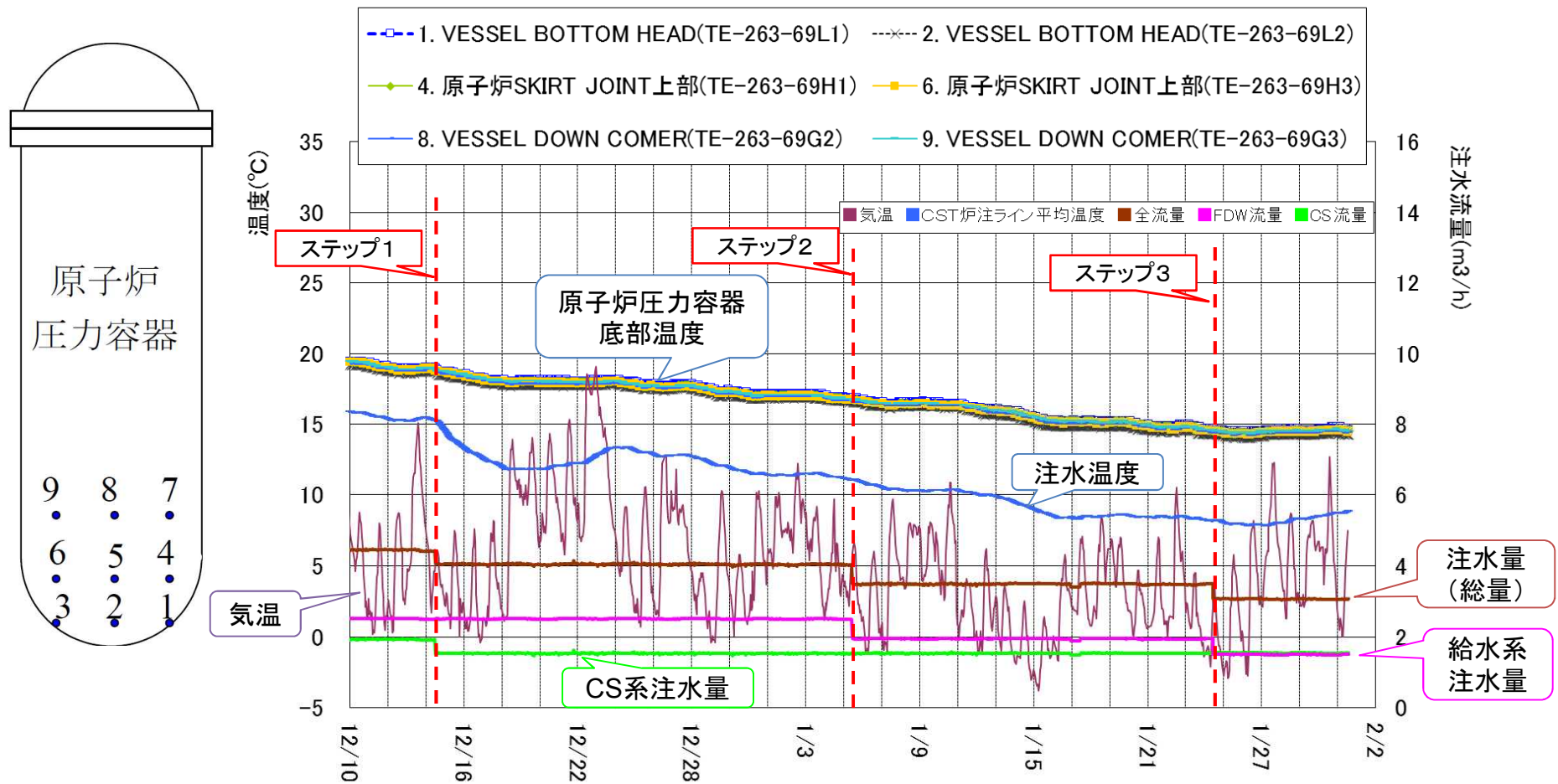
＜ステップ3＞ 目標注水量 3.5m³/h ⇒ 3.0m³/h
操作実績 2017年1月24日 10:32～10:38

⇒ 原子炉圧力容器底部温度、格納容器内温度等のパラメータに、大きな指示上昇はなく、冷却状態に異常なし

1号機 原子炉圧力容器底部温度の推移<ステップ3>

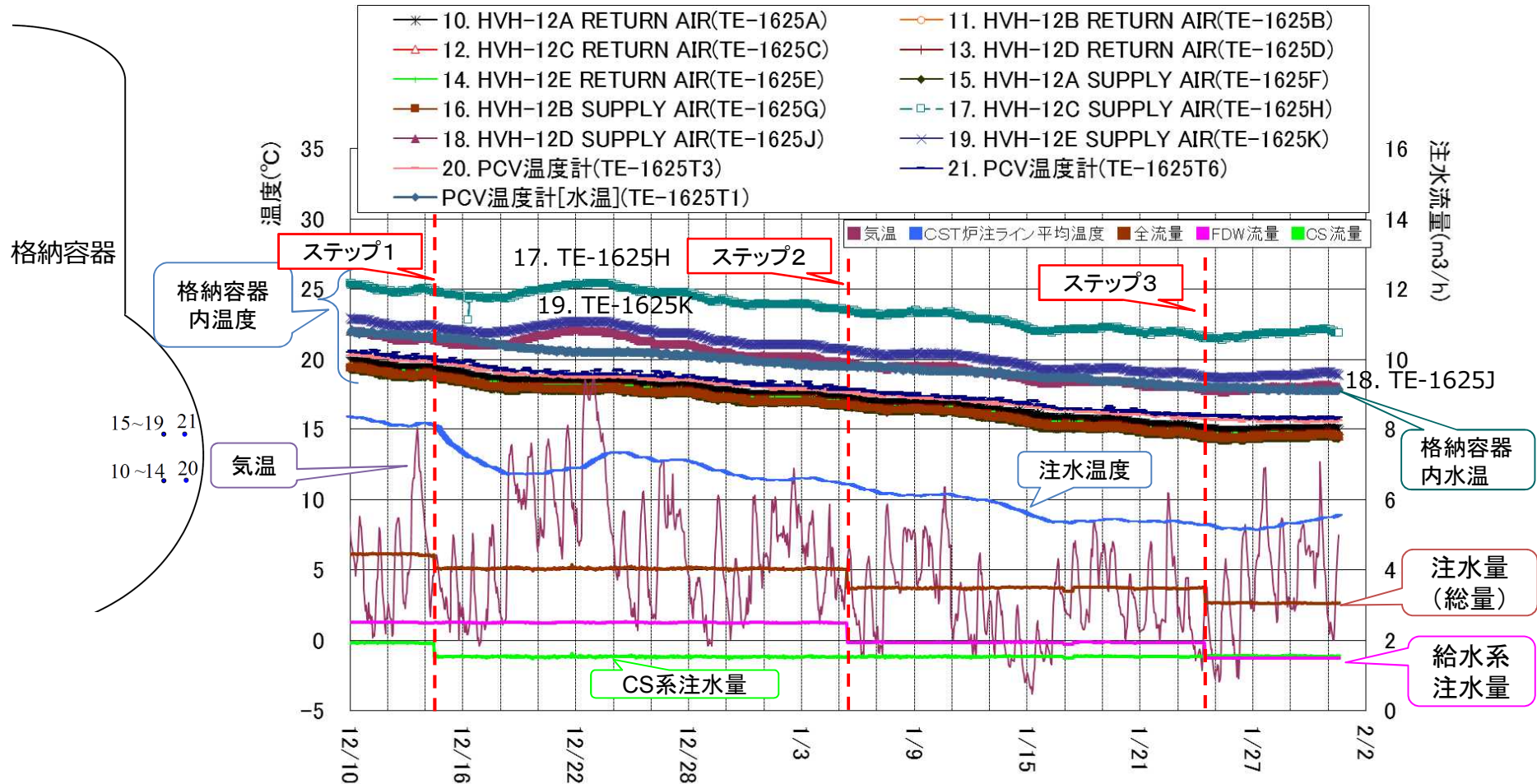


■ 原子炉圧力容器底部温度に温度上昇なく、冷却状態に異常なし



1号機 格納容器内温度の推移<ステップ3>

■ 格納容器内温度に大きな温度上昇はなく、冷却状態に異常なし



1号機 ダストモニタ指示値の推移<ステップ3>

- 格納容器ガス管理設備のダストモニタ指示値に上昇なく、冷却状態に異常なし

